



はるだ さと

原田の郷

原田小学校区コミュニティ通啓

第5号

平成27年5月15日発行
発行所：原田小学校区コミュニティ運営協議会



ひやっか りょうらん

百花繚乱

平成二十七年度がスタートし約一ヶ月が過ぎました。各行政区では、総会も終了し本格的な取組みが精力的に進められていることと想います。昨年、町のモデルケースとして発足した原田小学校区コミュニティ活動は、皆様のご協力によりほぼ計画どおり実施できました。本紙面を借りて厚く御礼申し上げます。

本年は二年目になりますが、この種の取り組みは二年目が試練の年と言われております。この施策に携わる全員が、新たな決意で地域の発展のために努力しなければならぬと考えております。区民の皆様におかれましても、昨年以上に「支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。さて、今年度の事業計画は、現在検討中ですが、昨年実施いたしました「あいさつ運動」「防犯活動」「グランドゴルフ」「歴史探検」「広報」の5事業はさらに拡大・充実しつつ継続する予定です。今年度は、これらに加えて新規の事業が実施できないか、また、本活動の原動力となっている各部会の委員の皆さんのご苦勞に少しでも報いることができないかを検討中です。さらに、将来を見越した中（長）期計画の策定にも着手する予定です。

今年度は、各行政区のご協力により自治会運営補助金の5%を原田小学校区コミュニティ活動へ抽出していただけることが各自治会の総会において承認されました。町の補助金と各行政区からの拠出金を合わせて予算を編成することとなりますが、有効に活用するよう知恵をしばってまいります。同時に区民の皆様の積極的なご意見、ご提案、ご参加をお待ち申し上げます。地域のことは地域で考え、実行できる態勢を確立し、他力本願ではなく、私たち自身が地域を作りあげる地道な努力を積み重ね、将来を担う子ども達へバトンを渡せることを願っております。

新年度の開始にあたり所信の一端を申しあげ、ご挨拶にかえさせていただきます。

原田小学校区コミュニティ運営協議会会長
安川 一馬

コミュニティ活動の推進にむけて

学校だより

- 原田小学校
平成26年度・第34回卒業式(男:42名、女:53名、計:95名)
平成27年度・第35回入学式(男:58名、女:40名、計:98名)
- 宇美南中学校
平成26年度・第17回卒業式(男:42名、女:44名、計:86名)
平成27年度・第18回入学式(男:39名、女:52名、計:91名)

5月15日

宇美南中学校体育会

時期：5月17日（日）08:50～
場所：宇美南中学校
備考：雨天の場合は18日（月）に延期

地域情報交流集会

時期：7月3日（金）19:30～21:00
場所：宇美南中学校
形態：小・中合同で実施します。

原田小学校区コミュニティ・シンボルマークが決定しました！



4月22日実施された、原田小学校区区長会において厳正審査の結果、四王寺坂三区、島田忠光様のデザインが採用となりました。今後コミュニティ活動で使用する旗、文書等で活用させていただきます。

デザインの説明：

- ・中心部の「HC」は、原田小学校区コミュニティ運営協議会を意味する。
- ・外側の小円は12行政区を意味し、共働してコミュニティを盛り上げようとの主旨

ホテルを愉しむ



時期：5月30日（土）
場所：原田上公民館
時間：19:30～
駐車場：原田上公民館



時期：6月6日（土）
場所：昭和の森
時間：18:30～受付
19:00～オリ・音楽会
20:00～ホテル観賞
駐車場：昭和の森前



原田下区夏祭り

時期：8月8日（土）18:00～
場所：原田下区公民館広場
催事：盆踊り、花火、出店



四王寺坂祭り

時期：8月1日（土）17:30～
場所：四王寺坂第一公園（グランド）
催事：南中学校プラスバンド演奏、子どもゲーム、踊り、盆踊り抽選会、出店

明治町区夏祭り

時期：8月22日（土）17:00～予定
場所：明治町区公民館広場
催事：盆踊り、カラオケ、出店



防災コーナー (1)

原田地区に発生した災害を振り返り、災害に対し万全の備えを期することを狙いに防災コーナーをシリーズとして掲載することとしました。

第1回目は、水害について考えて見ましょう。宇美町では、昭和48年7月31日未明に発生したいわゆる「48災害」、また、平成15年7月19日未明に発生した集中豪雨による被害が代表的な災害となっています。当時の記録から災害の状況を見てみましょう。

➤ 48災害

昭和48年7月31日未明、1時間あたりの最大雨量が110mmとなる豪雨が宇美町を襲いました。この日の総降水量は234mmを記録し、三郡山系には、いたるところで土砂崩れが発生するとともに河川の氾濫により、全壊・流出家屋21戸をはじめ1,442世帯5,071名に被害を及ぼし、行方不明者1名、重傷1名の犠牲者を出しました。原田の井野川も氾濫し当時の筑前勝田駅周辺も大量の土砂で埋め尽くされました。

➤ 平成15年の大水害

平成15年7月19日未明、1時間あたり73mm、総雨量も293mmの激しい雨に襲われ宇美町内各地で大きな被害が発生しました。昭和の森付近では「なかよしプール」や「調理場」などすべてが流されました。宇美川も氾濫したため14世帯36名が避難し、全壊家屋3棟、半壊9棟、床上・下浸水177棟に被害が出ました。

災害から身を守るために日頃から備えよう！

① 危険な場所を知ろう

福岡県や宇美町では危険箇所マップを作成しています。身近な場所に危険箇所がないか確かめよう。

② 自分の防災マップを作ろう

自宅周辺、通勤・通学路周辺の危険箇所を調べ地図に記入しよう。また、避難場所も確かめよう。

③ 情報を集め避難しよう

危険が迫ってきた時には、テレビ・ラジオ・インターネット・町の避難指示等注意して聞こう。避難するときは落ち着いて家族や地域の人達と協力して行動しよう。

これから8月頃までは大雨が降りやすい季節になります、日頃からの備えこそが災害が発生した時自分を守ってくれることを忘れないようにしましょう。



中央公民館付近 (H15.7.19)



上北川橋 (S48.7.31)



郷土の歴史 「原田貴船宮」

貴船神社の由緒

総本社は京都洛北の貴船山山麓に鎮座する貴船神社であり、ご祭神は「高麗神」「間麗神」で全国に三百社余の分社を有し、創建は1,300年前とされています。

原田貴船宮は大正2年(1913年)旧炭焼村(炭焼一区)の貴船神社から勧請されたものです。

当時は、「前田」「田屋前」「四時田」「小出ヶ浦」等の良

田が広がり、豊かな農村地帯でした。祖先がこの地に氏神様として貴船の水神を御祭祀されたことは、農業はもちろん多くの人々が自然の恵みを十分に受けるよう願ったことだと思います。

原田には、伝統と格式の高い神社があることを皆さんにも知っていただき郷土の誇りとしていただきたいと思います。場所は右の矢印の場所です。駐車場はありませんので徒歩で参拝してください。



コミュニティ活動・平成26年度・成果の概要

1 原田小学校区コミュニティ運営協議会

- (1) 会長以下12名の区長が委員として参加した。
- (2) 平成26年4月19日、南町民センターにおいて設立全体会議を実施するとともに、活動全般を企画・統制した。
- (3) 職印(会長印)を整備した。

2 防犯活動部会

- (1) 部会長以下12名(区長2名を含む)。
- (2) 防犯巡回指導を実施した。この際、民生委員、補導員、青少年指導員等と連携した。
- (3) 安全ベスト(11着)、防犯帽子(15着)、懐中電灯(5個)を整備した。

3 挨拶運動部会

- (1) 部会長以下10名(区長1名を含む)。
- (2) 毎月第1水曜日、7:40~8:15の間、6箇所挨拶運動を展開した。
- (3) 挨拶旗(16本)、交通安全旗(20本)、安全ベスト(20着)を整備した。

4 歴史探検部会

- (1) 部会長以下16名(区長1名を含む)。
- (2) 平成26年11月9日、四王寺山遠足登山を計画したが、雨天のため原田小学校体育館において郷土の歴史の勉強、ゲーム、昼食に変更・実施した。(参加者101名)
- (3) ビブス(30着)、ハンドマイク(3セット)を整備した。

5 グランドゴルフ部会

- (1) 部会長以下11名(区長1名を含む)。
- (2) 平成26年10月26日、総合グラウンドにおいて17チーム(90名)が参加して第1回グラウンドゴルフ大会を実施した。
- (3) トロフィー(12個)を購入した。

6 広報部会

- (1) 部会長以下11名(区長2名を含む)。
- (2) 広報誌(原田の郷)を、5月、8月、11月、2月の4回発刊した。
- (3) ランニングストック分として、コピー用紙(A3×10,000枚)を購入した。

コミュニティ活動・平成27年度計画の検討進む！

平成26年度の成果を踏まえ、平成27年度のコミュニティ運営計画について検討されています。将来を見据え、しっかりと組織と運営ができるようにしなければなりません。

- ①「原田小学校区コミュニティ運営協議会規約」の検討
- ②委員は各行政区から6名(基準)を推薦し事業を推進する。
- ③各行政区の自治会運営補助金の5%をコミュニティ運営費として拠出する。
- ④26年度実施した5事業を拡充するとともに、新たな事業検討中です。
- ⑤予算では、補助金(30万円)と各行政区からの拠出金(約55万円)を合わせて、約85万円程度の予算編成となる見込みです。

左の図は、共働の進め方の手順を示していますが、地域の様々な団体との①意見交換、②事業の検討を経て事業の実施へと進めていくことになります。現在、協議会では平成26年度の成果(上記)をふまえて、27年度の事業を検討中であり左の図の②の段階です。

今後の予定は以下のようになっております。

5月23日(土)19:00~ 南町民センターにおいて、平成27年度委員の顔合わせ、各部会の事業の検討と「総会」が予定されております。原田小学校区コミュニティは、町のモデルケースとしてスタートしましたが、2年目に突入します先駆けとしての責任は重大であり、少し大きさに言えば「宇美町の将来のあり方を切り開いている。」取組みであると考えています。区民の皆様には、ご負担をおかけしますが活気にあふれる地域にするためご協力・ご参加いただきますようお願い申し上げます。

